

JIS Z 2305:2013「非破壊試験技術者の資格及び認証」

2017 年秋期 再認証試験 日程表

JIS Z 2305 非破壊試験技術者資格試験案内 (日程表)

対象者：資格証明書の有効期限が(発効年月日から 10 年目)

2018年3月31日の方

<重要> 認証制度の変更により受験申請機会は1回^{※1}のみです。受験申請受付期間に手続きを行わないと再認証試験及び再認証再試験の機会も失い、資格証明書に記載の有効期限にて資格証明書を失効することになります。十分にご注意ください。

※1 受験申請の機会は1回ですが、受験申請された方の試験の機会は、約半年の間に3回(再認証試験1回、再認証再試験2回)あります。

レベル1及びレベル2：再認証試験は実技試験

レベル3：再認証試験は筆記試験

再認証試験(再認証再試験含む)の受験申請受付期間

2017年4月3日(月)～4月14日(金)19:00 必着

簡易書留にて本紙5項[9頁]の住所へ申請してください。

※ 受付締め切り日時(4月14日(金)19:00)以後の受験申請は受付ができません。(消印有効ではありませんので、十分に注意をしてください。)

締切日の直前に郵送手続きされた書類については、書留速達を使用されても期日までに到着する保証はありません。申請は余裕を持ち、締切日に近い郵送については期日指定配達等のご利用も検討ください。

※ 一度申し込まれた受験申請については、取り消しは認められませんのでご注意ください。(本紙4項[8頁]参照)

再認証再試験の試験日は、新規試験や新規再試験の二次(実技試験)試験日と近くなる場合があります。受験料の返金、取り消しはできませんので、よく検討のうえ受験申請を行ってください。

本書の料金表示は全て消費税抜きとなっています。(実際の支払い金額は消費税を加えた金額となります。)

目 次

■ 1. 再認証試験の対象者について	3
■ 2. NDT 方法名称と試験種別の略称名	3
■ 3. 受験手続きの流れ	
□ 3-1. 再認証試験	4
□ 3-2. 再認証再試験 1 回目	6
□ 3-3. 再認証再試験 2 回目	7
□ 3-4. 資格証明書の発送時期	8
■ 4. 受験料	8
■ 5. 受験申請に関する提出先（連絡先）	9
■ 6. 受験申請提出書類	9
■ 7. 再認証試験日程	
□ 7-1. レベル 1、レベル 2（実技試験）	10
□ 7-2. レベル 3（筆記試験）	11
■ 8. 再認証再試験日程	12
■ 9. 超音波探傷試験（UT）実技試験で使用するデジタル超音波探傷器について	13
■ 10. 受験地変更及び UT 実技選択変更（UT レベル 1、UT レベル 2）について	13
巻末. 再認証受験申請書送付ラベル（送付先住所宛名）	14

再認証試験を受験申請される方は、申請前に必ず JSNDI HP [<http://www.jsndi.jp/>] 内《資格試験》頁 →（＜EB②＞再認証試験を受ける方へ）内の次の書類をお読みください。
又、『（2）＜EB1-2＞資格試験実施案内＜＜再認証＞＞』内の「非破壊試験に関わる者の倫理規程」も必ずお読みください。

- （1）＜EB1-1＞再認証試験の流れ（概要） ←はじめに、こちらをお読みください。
- （2）＜EB1-2＞資格試験実施案内（再認証）
- （3）＜EB1-3＞再認証受験申請書レベル 1 & 2 専用 記入要領
- （4）＜EB1-4＞再認証受験申請書レベル 3 専用 記入要領
- （5）＜EB1-5＞資格継続調査実施案内
- （6）＜EB3＞レベル 3 実技能力の確認書類について ←レベル 3 の方
- （7）＜EB2＞レベル 3 クレジットシステム案内 ←レベル 3 の方でクレジットシステムを選択された場合

■ 1. 再認証試験の対象者について

2017年秋期の再認証試験の対象者は、資格証明書の有効期限が2018年3月31日（発効年月日から10年目）の方です。ご自分の資格証明書を確認のうえ該当しているか確認をしてください。

JIS Z 2305:2001 認証制度資格証明書（例）

非破壊試験技術者資格証明書	
認証番号	N12345678
氏名	非破壊太郎 生年月日 1970年01月01日
NDT方法・レベル	超音波探傷試験・レベル2
発効年月日	2008年04月01日
更新年月日	2013年04月01日
有効期限	2018年03月31日

[資格証明書の有効期限と試験年表]

発効年月日	有効期限	試験年表
2007年10月1日	2017年09月30日	2017年春期
2008年04月1日	2018年03月31日	2017年秋期
2008年10月1日	2018年09月30日	2018年春期
2009年04月1日	2019年03月31日	2018年秋期
2009年10月1日	2019年09月30日	2019年春期
2010年04月1日	2020年03月31日	2019年秋期
2010年10月1日	2020年09月30日	2020年春期
2011年04月1日	2021年03月31日	2020年秋期
2011年10月1日	2021年09月30日	2021年春期
2012年04月1日	2022年03月31日	2021年秋期

重要

- 登録された住所へ「再認証試験のお知らせ」はがきを発送します。住所変更されている方は、HP掲載(GA5)「個人データ変更届」を2016年12月9日（水）迄に送付してください。
 ※当該期の再認証対象者へは、再認証試験の受験申請書送付前に「再認証試験のお知らせ」はがきを登録住所へ送付（2017年1月中旬予定）します。2017年1月下旬になっても、はがきが未着の方は現住所と登録住所が異なっている可能性があります。住所変更の届けを提出されているか再確認してください。
- 再認証試験の受験申請書類は2017年3月1日（水）発送予定です。発送予定日後5日経過しても書類が届かない場合、発送予定日後10日以内に連絡をしてください。

■ 2. NDT方法名称と試験種別の略称名

NDT方法名称	略称名		
	レベル1	レベル2	レベル3
放射線透過試験	RT1	RT2	RT3
超音波探傷試験	UT1	UT2	UT3
磁気探傷試験	MT1	MT2	MT3
浸透探傷試験	PT1	PT2	PT3
渦電流探傷試験	ET1	ET2	ET3
ひずみゲージ試験	ST1	ST2	ST3

NDT方法名称	略称名	
	レベル1	レベル2
超音波厚さ測定	UM1	
極間法磁気探傷検査	MY1	MY2
通電法磁気探傷検査	ME1	
コイル法磁気探傷検査	MC1	
溶剤除去性浸透探傷検査	PD1	PD2
水洗性浸透探傷検査	PW1	

試験種別	略称名	
再認証試験	再認証	
再認証再試験	1回目	再認再①
	2回目	再認再②

■ 3. 受験手続きの流れ

★印の付いている項目は、発送予定日後5日経過しても書類が届かない場合、発送予定日後 10 日以内に連絡をしてください。以降の連絡については申し出に依りられませんので十分ご注意ください。

□ 3-1. 再認証試験

(1) 受験申請書の送付

◆登録されている住所へ
JSNDI より専用紙が送付されます。

★2017年3月1日（水）発送予定

＜重要＞7項(10頁)に記載の再認証の試験日程では都合が合わず、再認証〔再認証試験〕を見送りして再認再①〔再認証再試験1回目〕から受験希望の場合も、必ず受験申請受付期間に申請を行って受験意思を示してください。〔再認証は欠席し、再認再①からの受験を希望する〕受験申請については、当該の再認証の受験料は発生しません。再認再①より受験料が発生します。3-1項(2)の受験申請受付期間内に申請手続きを行わない場合、再認証、再認再①、再認再②の試験は受けられません。

前述の場合の再認証の欠席は、3-1項(7)[5頁]の結果通知で『当該受験申請見送り』として取り扱いし、再認再①からの受験となります。

(2) 受験申請受付期間

◆受験地区の変更期限は
10項[13頁]を参照。

2017年4月3日（月）～4月14日（金）19:00必着

簡易書留郵便で申請すること。

封筒サイズは、申請の内容により異なります。

レベル1又はレベル2で申請が1件の場合：長3封筒以上
レベル1又はレベル2で申請が2件以上の場合：角2封筒以上
レベル3の場合：角2封筒以上

申請書類

レベル1及びレベル2：受験申請書、資格継続調査票

レベル3：受験申請書、実技能力の確認書類、資格継続調査書類
※レベル3の方でクレジットシステムを申請する場合はクレジットシステム審査資料一式も必要となります。

(3) 受験申請

受付状況のHP掲載

2017年5月22日（月）受付速報掲載（予定）

※受験申請と資格継続調査について、試験委員会及び査定委員会の審査で適格となった方（受験受付した方）を掲載します。

(4) 受験票

受験料払込用紙等の送付

◆会場案内図を同封。

レベル1、レベル2（実技試験）

★2017年7月11日（火）発送予定

レベル3（筆記試験）

★2017年9月8日（金）発送予定

レベル1、レベル2、レベル3

※受験票が届いたら、NDT方法・レベル・受験地など申請した内容と間違いがないか確認してください。

※再認再①（再認証再試験1回目）から受験される方にも受験票を発送します。

※再認再①の試験日時及び試験会場、受験料払込用紙等は、2017年10月20日（金）発送予定。

[受験票等について]

3-1項(4)で送付される次の書類は、再認再①、再認再②でも使用します。

- ・ 受験票 <レベル1、レベル2、レベル3の方>
- ・ 会場案内図、試験実施案内<レベル1、レベル2の方>

※最終の試験結果が確定するまで大事に保管してください。

(5) 受験料払い込み	<p>レベル1、レベル2（実技試験） 2017年7月31日（月）まで</p> <p>レベル3（筆記試験） 2017年9月22日（金）まで</p> <p>(4)の発送書類に同封される払込用紙（郵便局又はコンビニエンスストア）を用いて払い込んでください。</p>
-------------	---

(6) 再認証試験	<p>レベル1、レベル2（実技試験） 2017年7月、8月、9月のJSNDI指定日 ※詳細は7-1項[10頁]のレベル1、レベル2を確認してください。</p> <p>レベル3（筆記試験） 2017年9月23日（土）、24日（日） ※詳細は7-2項[11頁]のレベル3を確認してください。</p>
-----------	---

(7) 再認証試験 結果通知	<p>★2017年10月20日（金） 発送予定</p> <p>再認証試験の結果通知が ・「不合格」＜『当該受験申請見送り』を含む＞ の方には、再認証再試験1回目の案内・受験料払込用紙等を送付します。</p> <p>・レベル3で「不合格」の方は、再認証試験結果通知の裏面に再認証再試験の会場案内図が印字されます。</p> <p>・「合格」の方には、認証申請料払込用紙を送付します。</p> <p>再認証合格者一覧「速報」HP掲載日（予定）：2017年10月13日（金）</p>
-------------------	---

合格



不合格



合格の方

□ 3-4. 資格証明書の発送時期
をご覧ください。

不合格の方

□ 3-2. 再認証再試験1回目
をご覧ください。

□ 3-2. 再認証再試験1回目(再認再①) ◆受験地区の変更期限は10項[13頁]を参照。

再認証再試験1回目の受験地は、3-1項(2)[4頁]で受験申請書申請時に選択した東京または大阪のいずれかとなります。

レベル1又はレベル2の方は、3-1項(4)[4頁]で送付された次のものを使用してください。

- ・受験票
- ・試験実施案内
- ・会場案内図(に記載の東京会場又は大阪会場)

レベル3の方は、3-1項(4)[4頁]で送付された次のものを使用してください。

- ・受験票

※レベル3の方の会場案内図は、3-1項(7)[5頁]で送付される再認証試験の結果通知(裏面)に印刷されています。

<p>(1)再認再①の キャンセル希望者 の手續</p>	<p>2017年11月8日(水)まで 再認再①を見送りされ再認再②の受験を希望される場合は、3-1項(7)[5頁]で送付される結果通知のキャンセル欄を使用してキャンセル手続を行ってください。所定日(11月8日)までにキャンセル手続を行わず欠席された場合は、受験料の支払い義務が生じますので十分にご注意ください。 ※キャンセル手続せずに再認再①を欠席された場合は、不合格(欠席)として取り扱い受験料も発生します。 ※キャンセル手続された方は、3-2項(4)の結果通知で『当該受験申請見送り』として取り扱いし、再認再①の受験料は発生しません。</p>
<p>(2)受験料払い込み</p>	<p>2017年11月15日(水)まで 3-1項(7)[5頁]の発送書類に同封される払込用紙(郵便局又はコンビニエンスストアにて振込可)を用いて払い込んでください。</p>
<p>(3)再認再①</p>	<p>2017年11月、12月のJSNDI指定日 ※詳細は8項[12頁]の再認再①の日程(予定)を確認してください。</p>
<p>(4)再認再①結果通知</p>	<p>★2018年1月17日(水) 発送予定 再認証再試験1回目の結果通知が ・「不合格」<『当該受験申請見送り』を含む> の方には、再認証再試験2回目の案内・受験料払込用紙等を送付します。 ・レベル3で「不合格」の方は、再認証再試験1回目の結果通知の裏面に再認証再試験2回目の会場案内図が印字されます。 ・「合格」の方には、認証申請料払込用紙を送付します。 再認再①合格者一覧「速報」HP掲載日(予定): 2018年1月15日(月)</p>
<p>合格</p>	<p>不合格</p>
<p>合格の方 □ 3-4. 資格証明書の発送時期 をご覧ください。</p>	<p>不合格の方 □ 3-3. 再認証再試験2回目 をご覧ください。</p>

□ 3-3. 再認証再試験2回目(再認再②) ◆受験地区の変更期限は10項[13頁]を参照。

再認証再試験2回目の受験地は、3-1 項の(2)[4頁]で受験申請書申請時に選択した東京または大阪のいずれかとなります。

レベル1又はレベル2の方は、3-1 項の(4)[4頁]で送付された次のものを使用してください。

- ・受験票
- ・試験実施案内
- ・会場案内図(に記載の東京会場又は大阪会場)

レベル3の方は、3-1 項(4)[4頁]で送付された次のものを使用してください。

- ・受験票

※レベル3の方の会場案内図は、3-2 項(4)[6頁]で送付される再認証試験の結果通知(裏面)に印刷されています。

<p>(1)再認再②の キャンセル希望者 の手続</p>	<p>2018年1月29日(月)まで</p> <p>再認再②の受験を希望されない場合は、3-2 項(4)[6頁]で送付される結果通知のキャンセル欄を使用してキャンセル手続を行ってください。所定日(1月29日)までにキャンセル手続を行わず欠席された場合は、受験料の支払い義務が生じますので十分にご注意ください。</p> <p>※キャンセル手続せずに再認再②を欠席された場合は、不合格(欠席)として取り扱い受験料も発生します。</p> <p>※キャンセル手続された方は、3-3 項(4)の結果通知で『当該受験申請見送り』として取り扱いし、再認再②の受験料は発生しません。</p> <p>【重要】 再認再②、は再認証(再試験)の最後の試験機会です。キャンセル手続を行うと、資格証明書に記載の有効期限にて資格証明書を失効することが確定します。以降の試験につきましては、新規試験の取扱となります。</p>
<p>(2)受験料払い込み</p>	<p>2018年2月19日(月)まで</p> <p>3-2 項(4)[6頁]の発送書類に同封される払込用紙(郵便局又はコンビニエンスストアにて振込可)を用いて払い込んでください。</p>
<p>(3)再認再②</p>	<p>2018年1月、2月、3月のJSNDI指定日</p> <p>※詳細は8項[12頁]の再認再②の日程(予定)を確認してください。</p>
<p>(4)再認再②結果通知</p>	<p>★2018年3月20日(火) 発送予定</p> <p>・「合格」の方には、認証申請料払込用紙を送付します。</p> <p>再認再②は、合格者一覧「速報」を行いません。</p>
<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;"> <p>合格</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>不合格</p> </div> </div>	
<p>合格の方</p> <p>□ 3-4. 資格証明書の発送時期をご覧ください。</p>	<p>不合格の方</p> <p>HPに掲載の新規試験の案内をご覧のうえ、資格証明書の再取得をご検討ください。</p>

□ 3-4. 資格証明書の発送時期(予定)

結果通知で「合格」の方は、認証申請料払込用紙(郵便局又はコンビニエンスストアにて振込可)を用いて認証申請料の振込を指定期日までに行ってください。入金を確認次第、順次、資格証明書を発送します。

再認証試験合格者	2017年 11月以降	順次発送予定
再認再①合格者	2018年 2月以降	順次発送予定
再認再②合格者	2018年 3月末以降	順次発送予定

※再認再②合格者につきましては、お手元に資格証明書が届くのが発効日(2018年4月1日)以降となる場合もありますので、予めご承知おきください。

■ 4. 受験料

再認証、再認再①、再認再②それぞれに受験料が発生します。

受験料は1申請書あたり17,000円(税抜き)となります。

- ・一度申し込まれた受験申請については、自己都合により受験できない場合も入金していただく必要があります。受験料返金および試験日の延期・変更は認められませんのでご注意ください。(予め再認証[欠席]の受験申請をした場合、及び再認再①、再認再②について所定の期日までにキャンセル手続を行った場合は除きます。)
- ・天災及び公共機関の影響又は火災、停電、システム上の障害、その他不可抗力による事故等の発生により、試験が中止された場合や答案が喪失、焼失、紛失し採点できなくなった場合は、当該受験者に対して受験料を次の試験に振替える等の措置をいたします。ただし、これらに伴う受験者の不便、費用、その他の個人的損害については免責事項といたします。

参考

認証申請料(1NDT方法、1レベル当たり)：13,000円(税抜き)

試験合格後、登録いただいております送付先に手続き書類を郵送いたします。手続きいただき、書類要求事項が満たされている場合、有効期間が5年の認証資格証明書をお送りいたします。

更新料(1NDT方法、1レベル当たり)：7,000円(税抜き)

資格登録日より5年後の有効期限前(13か月前を予定)に、登録いただいております送付先に手続き書類を郵送いたします。手続きいただき、書類要求事項が満たされている場合は、資格有効期間が5年更新されます。

■ 5. 受験申請に関する提出先（連絡先）

※試験結果に関するお問い合わせには応じられません。

【問合せ受付時間：月曜日～金曜日（祝日を除く）の9：00～17：30（12：00～13：00を除く）】

〒136-0071 東京都江東区亀戸 2-25-14 立花アネックスビル 10階
 一般社団法人日本非破壊検査協会(JSNDI)
 認証事業本部 **再認証受験申請係** [TEL：03-5609-4014]

■ 6. 受験申請提出書類

レベル	提出書類
レベル1	1. 受験申請書（桃色）
レベル2	2. 資格継続調査票
レベル3	1. 受験申請書（桃色） 2. 資格継続調査票 3. 実技能力の確認書類 ※レベル3の方でクレジットシステムを申請する場合は、 クレジットシステム審査資料一式も必要となります。

再認証受験申請書及び資格継続調査票は、**2017年3月1日(水)**に登録されている連絡先に発送します。

【注意】

今期再認証試験の対象者にもかかわらず受験申請書が届かない場合、**2017年3月10日(金)**迄に**5項**の連絡先へ必ずご連絡ください。これ以降のお申し出につきましては紛失として扱わせていただきます。紛失による再発行につきましては、有料[1件：3,000円]（**税抜き**）となりますので受験申請書提出まで大切に保管してください。

■ 7. 再認証試験日程（予定）

□ 7-1. レベル1、レベル2(実技試験)

- ・7-1-1 項の表の地区と期間で試験を実施します。
- ・試験日時はJSNDIより指定します。指定された試験の日時変更はできません。
- ・試験会場詳細は、3-1 項(4) [4 頁]で発送される受験票に同封する会場案内図で確認してください。
電話による会場の事前案内は行っておりません。
- ・受験申請後の受験地の変更については 10 項[13 頁]をお読みください。

□ 7-1-1. 試験実施地区と日程(2017年7月～9月)

受験地区 コード NDT方法	東京	大阪	福岡	千歳	札幌	名古屋	広島
	13	27	40	49	01	23	34
RT	8/8～8/28 ① ②	8/19～9/7 ① ②	9/2～9/14 ②のみ				
UT	8/8～8/28 ① ②	8/18～9/7 ① ②	9/2～9/10 ① ②	— —	9/4～9/15 ① ②	7/30～8/8 ②のみ	7/30～8/9 ②のみ
UM	8/8～8/28 ①	8/18～9/7 ①					
MT	8/19～9/6 ① ②	8/8～8/28 ① ②	7/30～8/10 ① ②	8/21～9/10 ① ②			
MY	8/19～9/6 ① ②	8/8～8/28 ① ②	7/30～8/10 ① ②	8/21～9/10 ① ②			
ME	8/19～9/6 ①	8/8～8/28 ①	7/30～8/10 ①	8/21～9/10 ①			
MC	8/19～9/6 ①	8/8～8/28 ①	7/30～8/10 ①	8/21～9/10 ①			
PT	8/16～9/8 ① ②	8/8～8/30 ① ②	7/28～8/10 ① ②	8/21～9/10 ① ②			
PD	8/16～9/8 ① ②	8/8～8/30 ① ②	7/28～8/10 ① ②	8/21～9/10 ① ②			
PW	8/16～9/8 ①	8/8～8/30 ①	7/28～8/10 ①	8/21～9/10 ①			
ET	8/8～8/24 ① ②	7/24～8/10 ① ②	8/23～8/30 ②のみ				
ST	8/21～9/5 ① ②	7/26～8/10 ① ②	←試験実施予定期間(この期間から JSNDI が試験日を指定します。) ←①:レベル1 ②:レベル2				

- ※ 各会場の都合により、受験地が近隣の県へ変更される場合があります。
- ※ 受験者の多寡により『再認証試験日程』以外の日を設定する場合があります。
- ※ NDT 方法、地区の組み合わせで試験を実施していないレベルもありますので、上表を確認のうえ申請してください。[例 UT (超音波) の名古屋地区はレベル2 のみの設定です。]

今期の再認証試験にて複数のNDT方法の再認証試験該当時期が重なっている方の場合、同日の同時間帯に実施されることはありません。対象者については、複数のNDT方法を受験できるように同日の別時間帯または別日に割り振ります。但し、日時はJSNDIで指定します。指定された日時の変更はできません。

□ 7-2. レベル3(筆記試験)

6 NDTの再認証試験の時間を全て異なる開始時間としてあります。

但し、**新規試験及び新規再試験の受験日時とは重なる可能性があります。同じ時間帯のNDT方法は、一つしか受験できません。**新規試験及び新規再試験の受験希望者は、7-2-2項の時間割概要を参照のうえ再認証試験と重複しないように受験申請を行ってください。

□ 7-2-1. 試験実施地区

受験地区	札幌	仙台	千葉	東京	神奈川	名古屋	大阪	広島	高松	福岡
コード	01	04	12	13	14	23	27	34	37	40

・試験会場詳細は、3-1項(4) [4頁]で発送される受験票に同封する会場案内図で確認してください。

電話による会場の事前案内は行っておりません。

・受験申請後の受験地の変更については10項[13頁]をお読みください。

□ 7-2-2. 試験時間概要

再認証試験の試験時間は [レベル3 : 60分]

試験日	2017年9月23日(土)					
再認証 試験時間	9:45~10:45		12:15~13:15		14:45~15:45	
	再認証	参考*1	再認証	参考*1	再認証	参考*1
NDT 方法	PT3再認	UT1 新規 UM1 新規 ST2 新規	RT3再認	MT1 新規 MY1 新規 ME1 新規 RT2 新規	UT3再認	PT1 新規 PD1 新規 ET2 新規

試験日	2017年9月24日(日)					
再認証 試験時間	9:15~10:15		11:45~12:45		14:15~15:15	
	再認証	参考*1	再認証	参考*1	再認証	参考*1
NDT 方法	ST3再認	ST1 新規 PT2 新規 PD2 新規	ET3再認	RT1 新規 UT2 新規	MT3再認	ET1 新規 MT2 新規 MY2 新規 RT3 新規 UT3 新規 MT3 新規 PT3 新規 ET3 新規 ST3 新規

*1再認証レベル3の筆記試験は、新規一次(筆記)試験と同時期に実施するため参考として新規の時間割も掲載します。

・上表内の参考欄は開始時刻が同じとなる新規試験(新規再試験含む)のNDT方法を示す。

・新規試験の試験時間は [レベル1、2 : 120分] [レベル3 : 180分]

■ 8. 再認証再試験日程（予定）

- ・再認証再試験（再認再①、再認再②）は東京地区と大阪地区の2地区で実施します。（試験期間は8-1項参照）
- ・試験日時はJSNDIより指定します。指定された試験の日時変更はできません。
- ・レベル1及びレベル2の試験会場詳細は、3-1項(4) [4頁]で発送された受験票に同封する会場案内図で確認してください。
- ・レベル3の試験会場詳細は、試験の結果通知（裏面）に印刷されています。
- ・受験申請後の受験地の変更については10項[13頁]をお読みください。

□ 8-1. 試験実施地区と日程

レベル	再認再① 2017年11月～12月			再認再② 2018年1月～3月		
	受験地区 コード	東京	大阪	受験地区 コード	東京	大阪
	NDT方法	13	27	NDT方法	13	27
1 ・ 2 (実技)	RT	11/10～11/27 ① ②	11/30～12/17 ① ②	RT	2/10～2/28 ① ②	2/21～3/11 ① ②
	UT	12/3～12/20 ① ②	11/5～11/23 ① ②	UT	2/10～2/28 ① ②	2/20～3/11 ① ②
	UM	12/3～12/20 ①	11/5～11/23 ①	UM	2/10～2/28 ①	2/20～3/11 ①
	MT	11/12～11/26 ① ②	11/18～12/10 ① ②	MT	2/21～3/9 ① ②	2/1～2/19 ① ②
	MY	11/12～11/26 ① ②	11/18～12/10 ① ②	MY	2/21～3/9 ① ②	2/1～2/19 ① ②
	ME	11/12～11/26 ①	11/18～12/10 ①	ME	2/21～3/9 ①	2/1～2/19 ①
	MC	11/12～11/26 ①	11/18～12/10 ①	MC	2/21～3/9 ①	2/1～2/19 ①
	PT	11/26～12/13 ① ②	11/5～11/22 ① ②	PT	2/18～3/9 ① ②	2/4～2/28 ① ②
	PD	11/26～12/13 ① ②	11/5～11/22 ① ②	PD	2/18～3/9 ① ②	2/4～2/28 ① ②
	PW	11/26～12/13 ①	11/5～11/22 ①	PW	2/18～3/9 ①	2/4～2/28 ①
	ET	12/10～12/20 ① ②	11/18～12/1 ① ②	ET	2/26～3/12 ① ②	2/5～2/25 ① ②
	ST	11/19～11/28 ① ②	11/29～12/8 ① ②	ST	2/22～3/11 ① ②	2/10～2/28 ① ②
3 (筆記)	RT UT MT PT ET ST	11/3～11/12 ③	11/3～11/12 ③	RT UT MT PT ET ST	2/10～2/20 ③	2/10～2/20 ③

上段は、試験実施予定期間(この期間からJSNDIが試験日を指定します。)

下段は、①:レベル1 ②:レベル2 ③:レベル3

複数のNDT方法の再認証再試験が重なっている場合、同日の同時時間帯に実施されることはありません。対象者については、複数のNDT方法を受験できるように同日の別時間帯または別日に割り振ります。但し、日時はJSNDIで指定します。指定された日時の変更はできません。

※ 受験者の多寡により「再認証再試験日程」(予定)以外の日を設定する場合があります。

■ 9. 超音波探傷試験 (UT) 実技試験で使用するデジタル超音波探傷器について

デジタル超音波探傷器の持込み受験はできません。超音波探傷試験 (UT) の実技試験では、JSNDI の準備するデジタル超音波探傷器を使用します。使用するデジタル超音波探傷器は、JSNDI 仕様デジタル超音波探傷器の2つのタイプ (Gタイプ、Rタイプ) から1つを選択します。受験を希望する方は希望のタイプを選択し、受験申請書の実技選択欄に記入してください。記入のない場合、こちらでタイプを指定させていただきます。

《超音波探傷試験 (UT) の受験を希望する場合の「実技選択」の記入方法》

使用を希望するデジタル超音波探傷器に対応する数字 (「2」又は「3」) を受験申請書の実技選択欄に記入してください。

2 : Gタイプ探傷器受験*

3 : Rタイプ探傷器受験*

*1 : 各タイプの説明については、当協会ホームページ (<http://www.jsndi.jp>) の (EA7-3) 「JSNDI 仕様デジタル超音波探傷器の基本操作仕様について」を参照してください。

＜UT 1 及び UT 2 受験申請の方の「実技選択」＞

受験申請書の「実技選択」欄に「2」、「3」以外の数字 (「0」、「1」等) を記入されたり、「空白」とされた方については、こちらで「2 (Gタイプ)」又は「3 (Rタイプ)」を指定させていただきます。

＜実技選択の変更について＞

10 項をお読みください。

■ 10. 受験地変更及び UT 実技選択変更 (UT レベル 1、UT レベル 2) について

下表の受付期日まで変更希望を受付ますが、申請状況によっては変更が認められないことがあります。詳細は電話にて確認してください。

試験種別	受験地変更及び UT 実技選択変更受付期日
再認証試験	2017年 4月17日 (月)
再認再①	2017年 9月15日 (金)
再認再②	2017年10月20日 (金)

下記の【再認証受験申請書送付ラベル】を利用される場合は、点線部で切り取り、**全面が密着する様に封筒の中央へ糊付けをして剥がれないように**使用してください。

- ※ 1 通の簡易書留で複数の受験申請書類を同封する場合は、申請件数を封筒の表に明記してください。明記の無い場合は 1 件として処理される場合がありますのでご注意ください。
- ※ 受験申請は受験以外の申請書類と同一封筒で送付されると受付できない場合がありますのでご注意ください。

受験申請書類		封筒サイズ
レベル 1、レベル 2 の方で申請数 1 件 の方		長3封筒以上 120mm × 235mm 以上
<input type="checkbox"/>	(1) 受験申請書	
<input type="checkbox"/>	(2) 資格継続調査票	角2封筒以上 240mm × 332mm 以上
レベル 1、レベル 2 の方で 1 つの封筒で 複数件 申請の方 ・ 1 人で複数の NDT 申請を行う場合 ・ 会社で複数の申請者の書類を纏めて申請する場合		
<input type="checkbox"/>	(1) 受験申請書	封入の際、各受験者の NDT 方法・レベル毎に (1), (2) を透明ファイル (クリアフォルダ) 又はクリップ留めし、書類が混在しないようにする。
<input type="checkbox"/>	(2) 資格継続調査票	
レベル 3 の方		角2封筒以上 240mm × 332mm 以上
<input type="checkbox"/>	(1) 受験申請書	
<input type="checkbox"/>	(2) 資格継続調査票	
<input type="checkbox"/>	(3) 実技能力の確認書類	封入の申請件数に関わらず、各受験者の NDT 方法・レベル毎に (1) ~ (3) を透明ファイル (クリアフォルダ) 又はクリップ留めし、書類が混在しないようにする。
レベル 3 の方でクレジット申請する場合		角2封筒以上 240mm × 332mm 以上
<input type="checkbox"/>	(1) 受験申請書	
<input type="checkbox"/>	(2) 資格継続調査票	
<input type="checkbox"/>	(3) 実技能力の確認書類	
<input type="checkbox"/>	(4) クレジットシステム申請書類	封入の申請件数に関わらず、各受験者の NDT 方法・レベル毎に (1) ~ (4) を透明ファイル (クリアフォルダ) 又はクリップ留めし、書類が混在しないようにする。

角 2 サイズ、長 3 サイズ封筒兼用
【再認証受験申請書送付ラベル】

〒136-0071

東京都江東区亀戸 2-25-14
立花アネックスビル 10 階

(一社) 日本非破壊検査協会

再認証事業本部
再認証受験申請係 行

再認証試験書類在中

受験申請書類
資格継続調査書類

簡易書留



3-1 項(3) [4 頁] で、受験申請の受付速報を掲載しますが、確認には記入後の受験申請書のコピーが必要です。**郵送前に必ずコピーを取り、控えとして保管してください。**



受付締切は消印有効ではありません。**3-1 項(2) [4 頁] の受付期間を再度確認し、受付締切日時までに必着で送付してください。**

申請件数 件